

新型コロナウイルス感染症予防対策に伴う注意事項

〔大会関係者〕

- ・選手、大会役員、保護者、引率者、帯同審判員。
※保護者又は引率者の入場は出場選手1人につき2名までとする。
(体育館に入場できる者は上記大会関係者に限る)

〔感染症対策用品〕

- ・手指消毒剤、遮蔽用具は武雄市バドミントン協会準備する。

〔入場受付〕

- ・発熱者(37.5℃以上)の入場を禁止する。入場後、咳など体調不良の症状がある場合、参加者の安全を確保するため、必要に応じて検温し、帰宅してもらう場合があります。
- ・マスク着用の徹底。
- ・体育館へ入場する人は全員「参加者チェックカード(武雄市バドミントン協会HPからダウンロード)」に記入のうえ、入場時に提出する。

〔運営の簡略化〕

- ・開閉会式は行わず、諸注意のみとする。
- ・表彰については準備が出来次第、本部前で行う。
- ・練習は初戦のみ3分間行う。

〔選手、監督〕

- ・密を避けるためコール後、直接コートに集合する。
- ・各自でタオル・水筒等を入れる袋等を持参する。(直接、床に置かない。)
- ・試合中以外は必ずマスクを着用する。

〔試合〕

- ・接触を避けるため対戦相手等との握手はしない。
- ・試合中、意図的な声出しを極力しない。

〔主審・線審〕

- ・主審・線審等はマスクを着用する。
- ・コールは必要最小限にする。「ポイントのコール」「プレイ」「フォルト」等で行う。
- ・試合が終わったら、スコアシートは敗者チームが本部へ持っていく。

〔観戦マナー〕

- ・外靴はビニール袋に入れ各自で管理し、靴箱は使用しない。
- ・競技場内に入場できるのは選手、大会役員、帯同審判員のみとする。左記以外は、2階観覧席で観戦すること。
- ・一斉に観客の移動が発生し、密になりそうな場合は、主催者によるコントロールを行う。
- ・観戦中の応援は声を出さず拍手で行う。
- ・ゴミは全て持ち帰り自宅で処分する。

〔留意事項〕

- ・遮光性に配慮の上、換気のため可能な限り窓や扉を開放する。
- ・マスクの着用、手洗い・手指消毒など感染予防策を実施する。
- ・更衣室の使用は更衣のみとし、シャワー・ロッカーの使用は禁止する。
- ・食事は体育館の外・車内等でとる。体育館内での食事は不可。
- ・試合が終了した選手及び審判等が終わった方は、速やかに帰宅する。

〔感染防止に関すること〕

- ・本申し合わせ事項を遵守していない者は大会事務局において適切な対応を要請すること。
- ・握手、ハイタッチなど、競技以外の身体接触を控えさせ、ミーティング等も短時間でやり、密にならないよう指導すること。
- ・タオルを各自で準備し、共用しないこと。
- ・会場内で、急に発熱や風症状などの症状が出た者がいる場合は、すぐに会場責任者に報告し、会場責任者の指示に従うこと。

〔試合前に感染者等が発生した場合〕

- ・所属する学校及び居住する市町の方針に従うこと。
- ・武雄市バドミントン協会事務局 山崎（090-6296-2594）に必ず報告すること。

〔その他〕

- ・今回は、コロナウイルス感染防止対策として、大会当日朝、各家庭にて体調確認及び検温を義務としております。体調不良や熱っぽい症状がある場合には、出場辞退を各自の責任において行ってください。
また、会場入場の際には、マスク着用義務とします。さらに、各自で消毒液等を持参して感染予防に取り組んでください。

※本注意事項の内容は変更となる場合があります。